

2025年度 看護職員の負担軽減計画

作成日2026年3月25日

項目	2025年3月（現状・課題）	2025年度の目標	2025年度の達成状況	2025年10月 達成率	2026年3月 達成率
看護職員の確保 （事務部）	<ul style="list-style-type: none"> 看護師の採用活動を継続し、看護師及び看護補助者の獲得を継続した 入院セットの導入による負担軽減は実施できている 看護専門学校等への訪問は実施できていない状態である 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師の採用活動を継続し、看護師及び看護補助者の獲得を継続した ハローワークでの求人活動の継続 広報委員と協力して、看護職員の募集広告を作成・配布する 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師や看護補助の採用は引き続き行っていく。 ハローワークの求人活動も継続。 募集広告等ははまだ作成されていない。 	達成率 70%	達成率 66%
育児休業制度 （事務部）	<ul style="list-style-type: none"> 周知を図る取り組みが現状できておらず、次年度の課題である 	<ul style="list-style-type: none"> 産休と育休の取得に関して促進するリーフレットを作成し、食堂、及び職員用掲示板に掲示する。 （男性の取得促進） 	<ul style="list-style-type: none"> リーフレットはまだ出来ていない為掲示物も出来ていない。 男性職員の育休取得に関しては出来ている。 	達成率 50%	達成率 50%
子の看護休暇等の制度 （事務部）	<ul style="list-style-type: none"> 制度自体は維持しているが、現状は利用している職員が少ない状況 子の看護休暇だけでなく、家族の介護休暇など活用できる制度の周知が課題である 	<ul style="list-style-type: none"> 子の看護休暇含め、家族の介護などで取得できる特別企画をわかりやすくまとめ、一覧できる用紙を作成する。 	用紙はまだ一覧として作成ができていないが、各種申請紙をNASの共有フォルダで誰でも使用可能な状態にするなど一定の配慮ができた。	達成率 50%	達成率 50%
夜勤負担の軽減 （看護部・事務部）	<ul style="list-style-type: none"> 概ね実施できたが、夜勤回数を月8回以内にする取り組みは達成できておらず、次回の課題である 	<ul style="list-style-type: none"> 夜勤回数を月8回を目標とする。 看護職員の募集を継続し希望に添える勤務形態とする。 	夜勤回数が10回以上である。ひき続き看護師募集を継続していく	達成率 75%	達成率 50%
年休の消化 （看護部・事務部）	<ul style="list-style-type: none"> 全職員の年休取得を年5回以上にする取り組みも達成でき、概ね実施できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 業務に支障が出ない範囲で計画的に取得出来るよう体制を整える。 取得しやすい環境の整備。 	<ul style="list-style-type: none"> 業務に支障がない範囲で計画的に取得しやすい体制を整えている 	達成率 90%	達成率 95%
栄養関係 （管理栄養士）	<ul style="list-style-type: none"> 4月から給食委託会社の変更に伴い変更事項があり3月末に試行を実施した。都度、試行錯誤して改善が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月から給食委託会社が変わりシステムが多々変わるので早く慣れるよう説明し都度、改善して行く。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月から給食委託会社が変わり1年経ち、システムが多々変わったが、都度、相談して、だいぶ慣れてきましたが、今後も、細部まで良く相談して進めたいです。 	達成率 50%	達成率 50%
リハビリ関係 （リハビリ部門）	<ul style="list-style-type: none"> リハに参加してもらうことで精神症状が落ち着いたり、徘徊や転倒が減ったりと、問題行動を減少させることができた。 認知症治療病棟では、ほぼ全ての患者様がおとなの学校に参加し臥床者が減ったが、精神科一般病棟ではリハに参加せず臥床している患者様がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> スムーズな移乗動作やトイレ動作を伝達し、介助の負担を軽減する。 臥床傾向の強い患者様にもOT参加を促し、身体機能の低下を防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> 移乗動作については一部の患者様で共有できたが、トイレ動作までの伝達には至らなかった。 声掛けによる参加促しは行ったが、十分な参加につなげるまでには至らなかった。 	達成率 50%	達成率 60%
医療相談室関係 （PSW）	<ul style="list-style-type: none"> 新患予約対応、入院及び外来患者の対応をタイムリーに行い看護の負担軽減を図ったが、病棟との共有の徹底は次年度の課題とする。 入院時対応、入院時カンファレンス、入院時記録反映を行い看護の負担軽減を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 入院時の対応やカンファレンスを行い、看護計画に反映できるよう情報共有を行う。 患者や家族への相談対応を行うことで看護師の負担を軽減する 	<ul style="list-style-type: none"> 入院時カンファレンス、聴き取りにて情報共有し入院時対応の軽減を図ったがカンファレンスが出来なかった時もあった為一部達成とする。 患者様や家族の相談対応を行い、情報を共有し負担軽減を図った。 	達成率 75%	達成率 62.5%

病院長		事務長		看護部長	
-----	---	-----	---	------	---